

2021年3月期
決算補足説明資料

2021年5月14日



MRKホールディングス株式会社

(東京証券取引所 市場第二部 証券コード 9980)

代表取締役社長 岩本 眞二

決算ハイライト（2021年3月期実績）

1. 婦人下着及びその関連事業は、コロナ禍においても増収を達成
2. 一方、コロナ禍の影響により、婚礼・宴会に関しては挙式の延期や縮小が続く
3. コロナ禍を乗り越えるためのコロナ対策費用が増加するも、連結最終利益においては3期ぶりに黒字転換

(百万円)

	2020年3月期	構成比	2021年3月期	構成比	増減額	前期比
売上高	18,919	100.0%	18,330	100.0%	△589	96.9%
売上総利益	14,311	75.6%	14,107	77.0%	△204	98.6%
営業利益	758	4.0%	611	3.3%	△146	80.7%
経常利益	748	4.0%	658	3.6%	△90	87.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△795	△4.2%	121	0.7%	917	—

※ 売上総利益は差引売上総利益を記載しております。

決算ハイライト (2022年3月期予想)

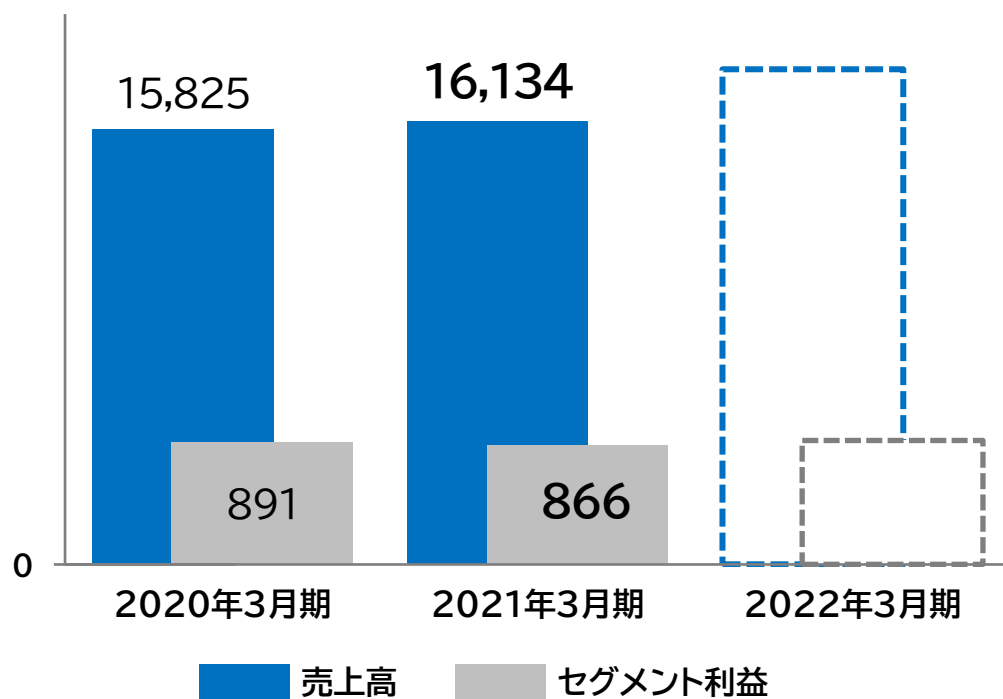
1. 婦人下着及びその関連事業においては、商品・サービスの拡充により、売上の拡大を見込む
2. 婚礼・宴会関連事業においては、ワクチンの普及など、新型コロナウイルス感染症対策が進み、黒字化を見込む
3. 中長期的な成長に向けた、事業拡大におけるDX・IT化促進などを推進するための積極的な投資を実施
4. コロナ禍においても、中長期的な成長を目的として、RIZAPグループ連携強化に伴い、同社への経営支援料等が増加

(百万円)

	2021年3月期	構成比	2022年3月期	構成比	増減額	前期比
売上高	18,330	100.0%	19,500	100.0%	1,169	106.4%
営業利益	611	3.3%	730	3.7%	118	119.3%
経常利益	658	3.6%	670	3.4%	11	101.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	121	0.7%	340	1.7%	218	279.1%

新型コロナウイルス感染対策の徹底と、商品拡充により増収

セグメント売上・利益推移 (百万円)



商品・サービスの拡充により、継続的な増収を目指す

コロナ禍等の厳しい環境においても、経営基盤を強化

RIZAPグループ株式会社との連携・強化に伴い、同社に対する経営支援料等が増加

新商品・スポットカラーの投入により収益へ貢献

主力の補整下着において、新色や限定商品を投入するなど、商品の拡充を推進



モンマリエシェリル

モンマリエシェリルブルー



ベルアージュ アヴァンセ サクラ

クレアレッド・クレアブラウン



カーヴィシャス

カーネリアンレッド



デコルテリュミエス

オレンジッシュピンク



ベルアージュ アヴァンセ サクラ

イビューブラック

新たな収益の柱となる商品・アイテムを拡充

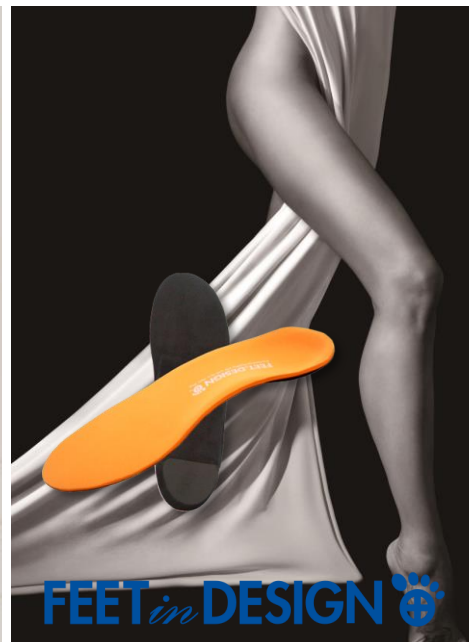
ボディケア化粧品など既存商品のリニューアルに加え、
オンライン限定商品の販路拡大や、新アイテム発売による商品拡充を推進



ボディケア化粧品・コスメ・健康食品・サプリメント
ポードランジェ・ミモアマルコ・シルキーコレクション



オンライン限定補整ランジェリー
マキジェリーク



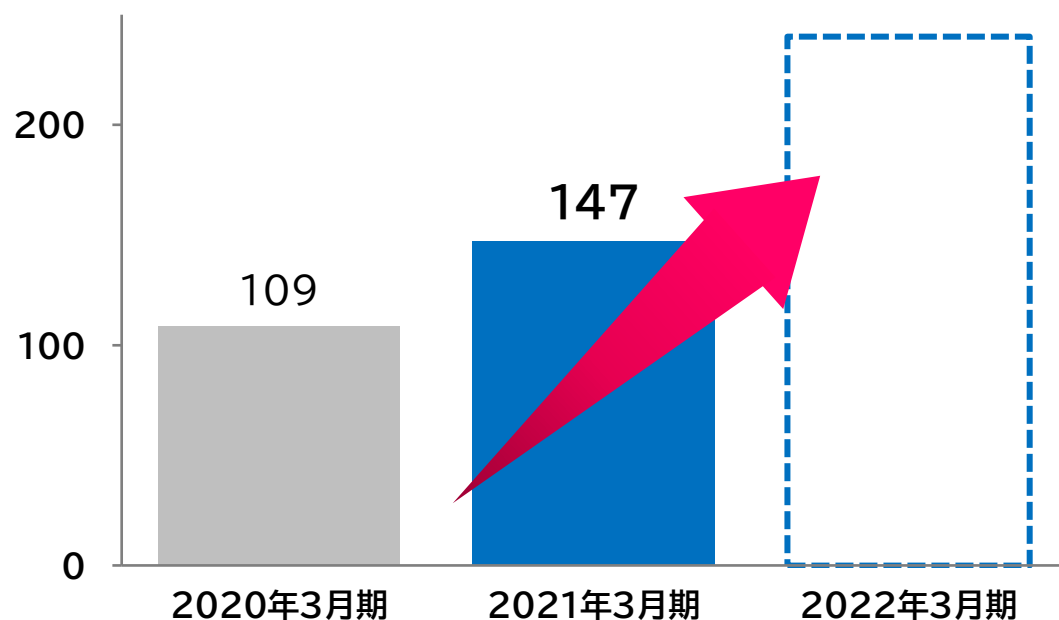
オーソティクス
フィートインデザイン



サプリメント
M.B.M.S.

「マキジェリーク」によるオンラインとオフラインの融合

売上高推移 (百万円)



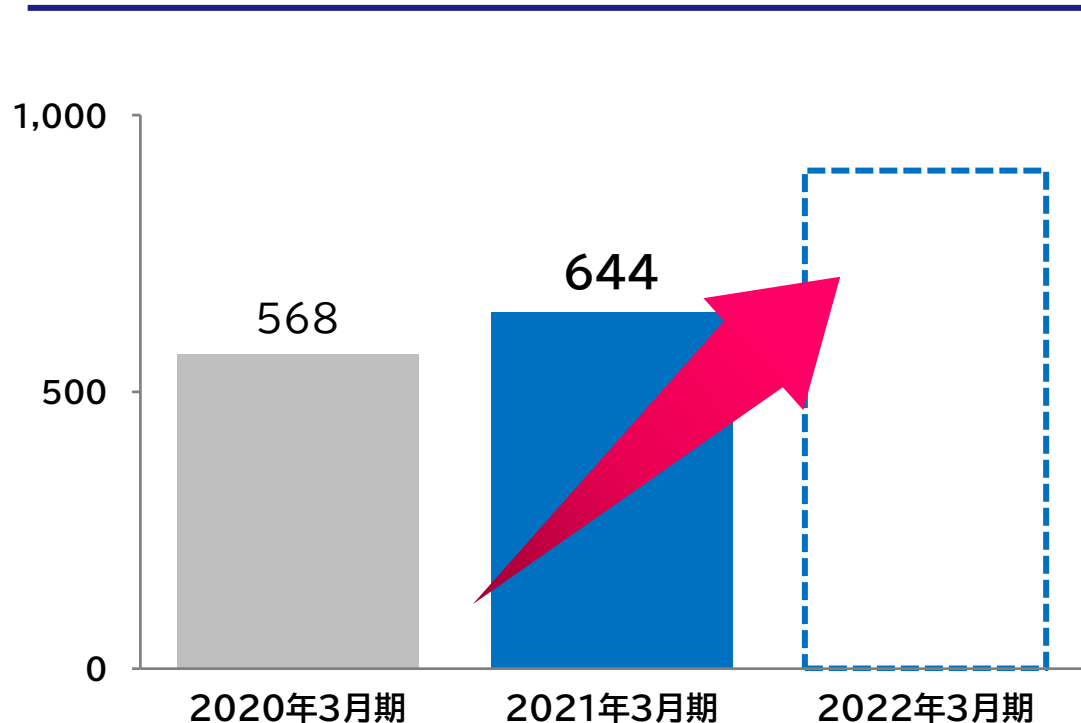
Maquigeriec
by MARUKO

「マキジェリーク」の EC(オンライン)での販路拡大とともに、一部の実店舗(オフライン)にて、OMOによるテストマーケティングを実施



「オーソティクス」を収益事業の一つとして強化

売上高推移 (百万円)

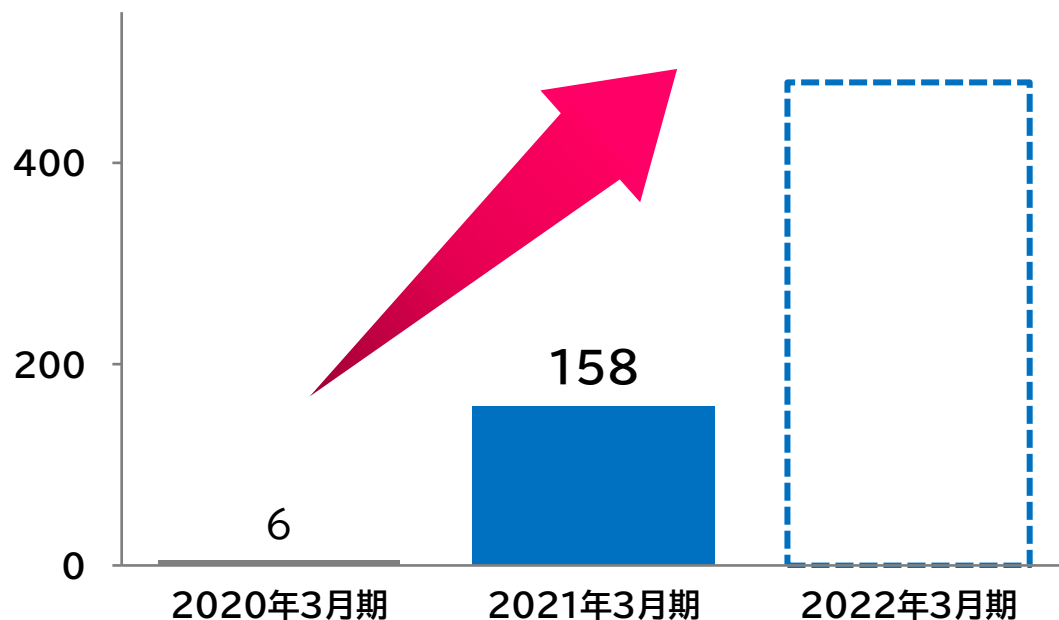


体型補整の概念に共感する「オーソティクス(オーダーメイドインソール)」が収益事業の柱の一つとして順調に成長
 コロナ禍明けを見越した受注会イベント等の再開により、売上拡大を見込む



健康への関心が高まる中、サプリメントを拡充

売上高推移 (百万円)



M.B.M.S

MARUKO Beauty Make Supplement

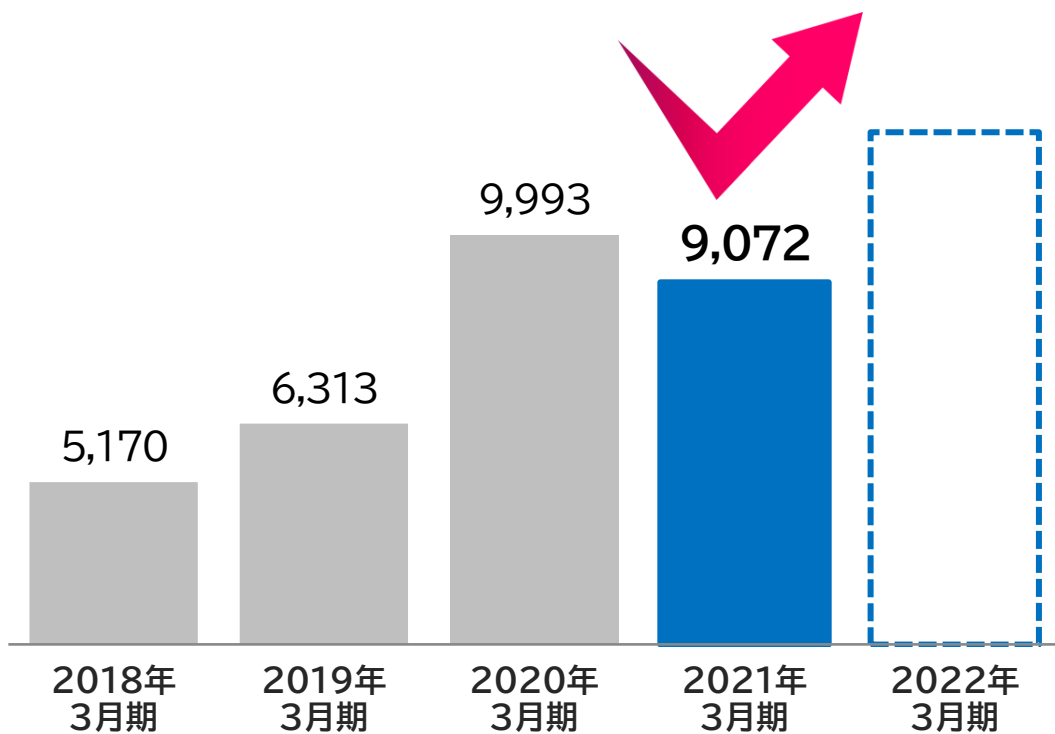
DR. iSHIGURO

新たな収益事業として「M.B.M.S」を
商品ラインナップに加え、健康な身体
づくりにより、内面からの“美”を追求



メディアプロモーション強化による新規獲得を推進

新規来店予約推移 (人)



コロナ禍により一時的に新規顧客の来店数が落ち込むも、メディアプロモーションを開始した年度と比較して、数はほぼ倍増



継続的な出店による拡充で、顧客の利便性を向上

2021年3月期実績

- 新規出店 4店舗
- 移 転 10店舗
- 改 装 1店舗
- 3月末現在 計212店舗



MARUKO

2022年3月期においても、新規出店の他、お客様の快適性向上に向け、店舗の改装や大型化を推進



DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

システムの刷新

1. システム刷新により業務効率化と顧客利便性を向上
2. RPAの導入によるIT作業の自動化を推進
3. インターネット接続の高速化とセキュリティを向上

オンラインイベントの実施

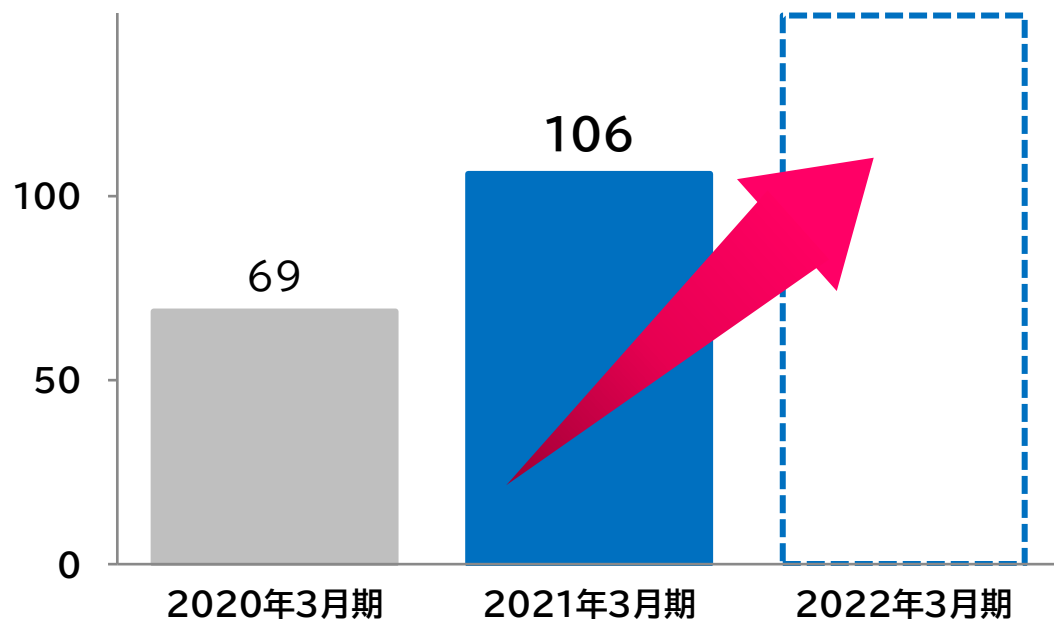


オンラインカウンセリングの実施

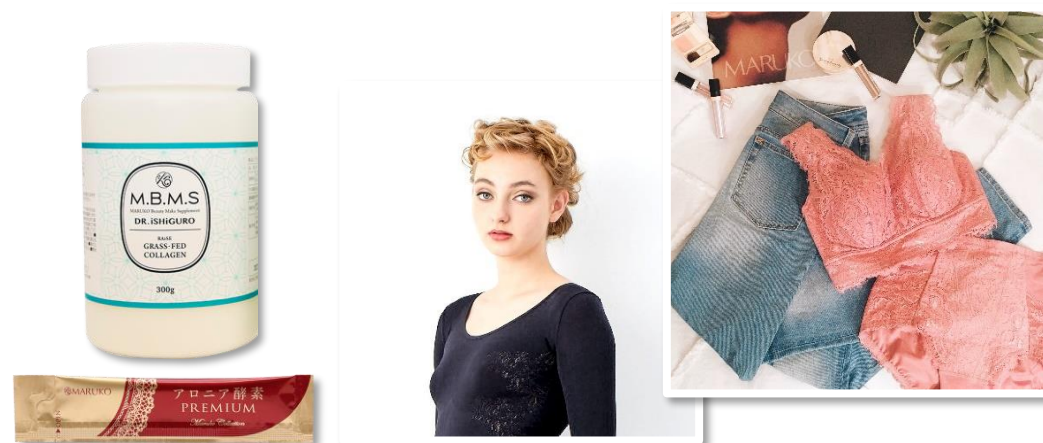


オンライン化促進を加速し、EC売上をさらに拡大

売上高推移 (百万円)

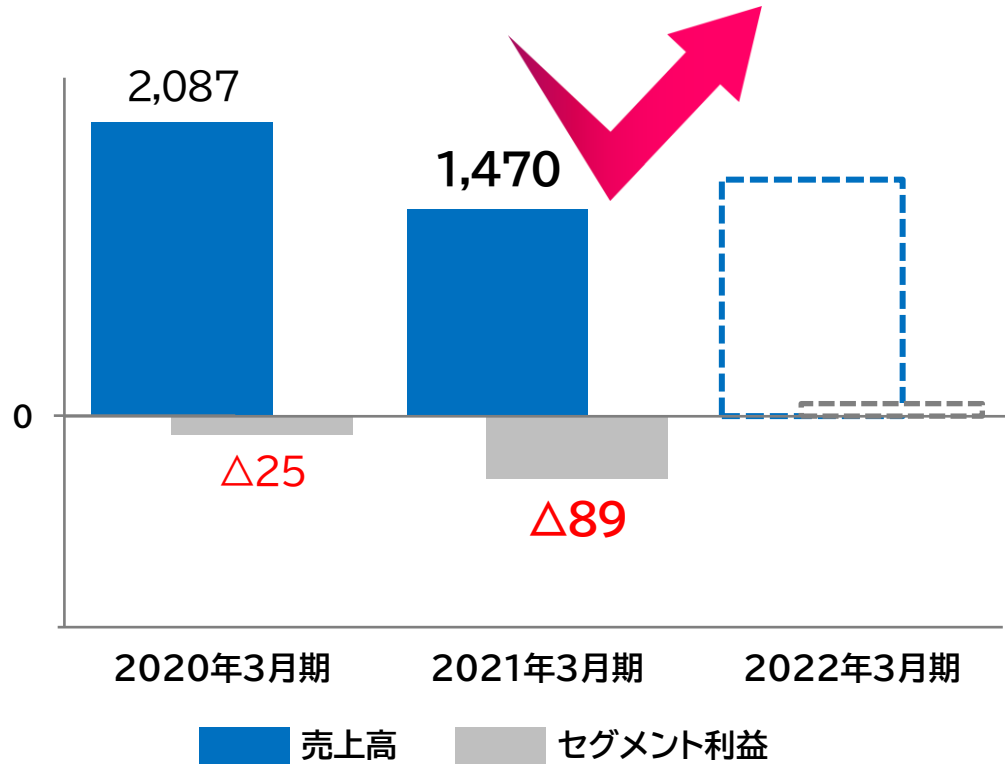


ECサイトの刷新や様々な施策を充実し、M.B.M.Sなど、サプリメントのサブスクリプションコマースを拡充し、ストック型による収益基盤を強化



ECをさらに拡大し、2022年3月期黒字化を目指す

セグメント売上・利益推移 (百万円)



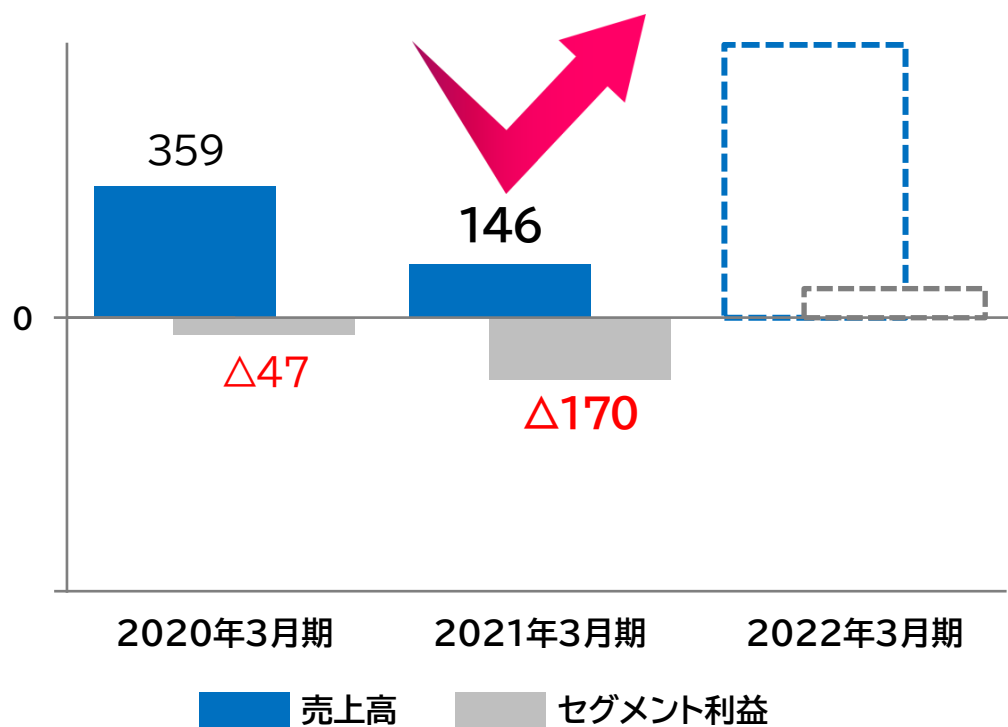
ANGELIEBE

EC刷新により、売上は底堅く推移するとともに、巣ごもり需要により市場シェアの拡大と黒字化を目指す



コロナ禍明けを見越し、下期より回復・黒字化を見込む

セグメント売上・利益推移 (百万円)

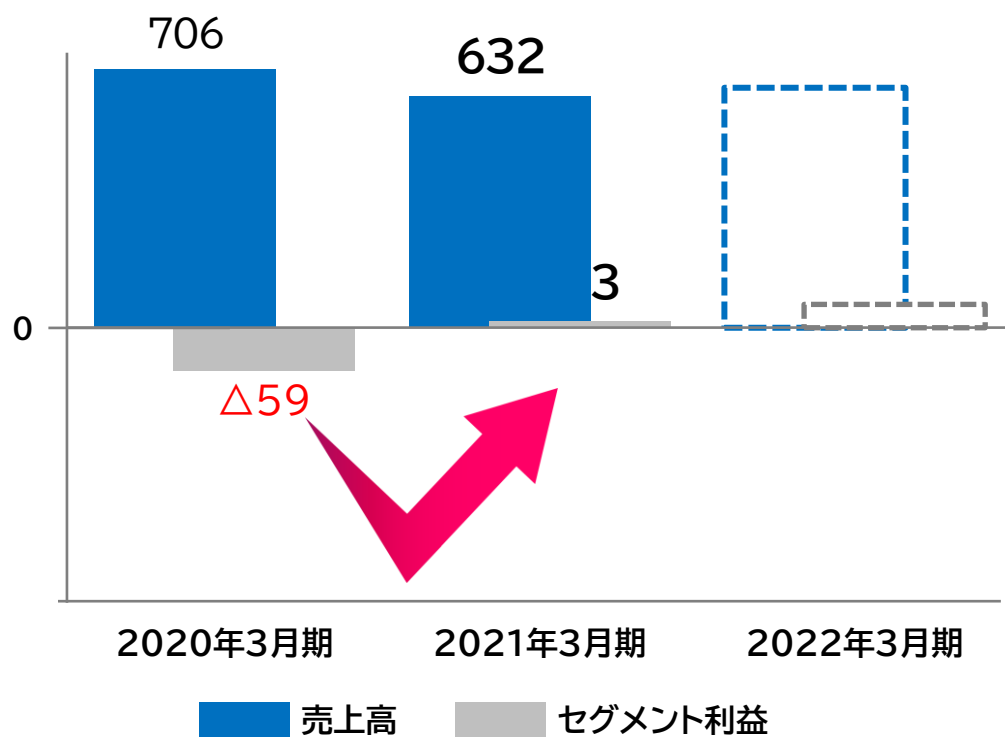


新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、婚礼・宴会は挙式の延期や縮小が続いたが、ワクチンの普及など新型コロナ対策が進み、黒字化見込む



底堅い顧客基盤により、売上は回復基調で推移

セグメント売上・利益推移 (百万円)



美容関連事業においては、底堅い顧客基盤により回復基調で推移する中、更なる店舗網の拡充により、収益基盤の拡大を目指す



中期經營方針 MAP2023

「美の総合**総**社」を目指す

MAP 2023

MRK **Avenir** Project



※Avenirはフランス語で「未来」の意味

全ての女性が輝けるライフステージのために

「美の総合総社」 を目指す



ご参考

(百万円)

	2020年3月末	2021年3月末	増減額	主な要因
流動資産	11,934	12,309	375	主に現金及び預金の増加
固定資産	5,691	5,704	13	主に建物及び構築物の増加
資産合計	17,625	18,013	388	
流動負債	3,820	4,023	202	主に短期借入金の増加
固定負債	676	626	△50	主に資産除去債務の増加
純資産	13,127	13,363	236	主に退職給付金に係る調整累計額の増加
負債純資産合計	17,625	18,013	388	

(百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	2,545	2,943	主に売上債権の減少
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,810	△1,001	主に有形固定資産の売却による 資金の増加
財務活動による キャッシュ・フロー	△247	424	主に短期借入金の増化による資 金の増加
現金及び現金 同等物の期末残高	4,912	7,279	

配当予想			前期配当実績		
2021年3月期		1円	2020年3月期		1円
優待内容					
保有株式数	RIZAPグループ 商品交換ポイント	マルコ商品 20%割引券	保有株式数	RIZAPグループ 商品交換ポイント	マルコ商品 20%割引券
100株以上	4,000円相当	1枚※1	800株以上	24,000円相当	3枚※1+1枚※2
200株以上	6,000円相当	2枚※1	1,200株以上	30,000円相当	4枚※1+1枚※2
400株以上	12,000円相当	3枚※1	2,000株以上	36,000円相当	

当社株式を同一の株主番号で継続保有していただくと、RIZAPグループ商品交換ポイントは最大3年間の繰越が可能です。

※1 マルコの各店舗でのお買い物時に当社指定の商品に限りご利用いただけます。

※2 マルコの各店舗でのお買い物時にすべての商品を対象に、1点お買い上げにつき1枚ご利用いただけます。

優待利回り	27.8%	権利月	3月
-------	-------	-----	----

株価144円(2021年5月13日終値)×100株保有時(4,000円)のRIZAPグループ商品交換ポイントで算出しております。



免責事項

本資料は、当社および当社グループの企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

MRKホールディングス株式会社 IRグループ

06-7655-7177

ir@mrkholdings.co.jp

<https://www.mrkholdings.co.jp/>